

令和3年度 エフエムあまがさき番組改編計画（案）

改編の目的	エフエムあまがさきは平成8年に開局以来、市民参加、地域密着、災害・防災情報の発信等コンセプトに放送を積み重ね、今年開局25周年を迎えます。その間、時代の流れとともにインターネットやSNS、スマホの普及など情報伝達的手段は大きく変革し、また、You Tubeやネットフリックスなど娯楽も多様化した。一方では音声で情報を伝え、「ながらメディア」としてのラジオの良さも見直されるようになってきた。そのような状況を考えると、当局も時代に即した変革が必要となり、開局25周年を機に今までの番組編成等を見直し、これからも市民やリスナーから必要とされる公共性の高いラジオ局を目指すため、番組改編を目指すもの。							
改編にあたって	キーワード	市民参加、地域への愛着、公共性、子供たち、地元の企業						
	スローガン（案）	市民に寄り添う、市民と共に歩む、街の放送局						
改編の柱	1. 今までの番組編成や考え方には拘らず、思い切った変革を試みる。 2. 既存の番組やコーナーを市民参加の番組へ拡充する。 3. 文化振興財団の強みを生かし、財団が実施する各事業と連携した番組又はコーナーを制作する。							
番組審議会	番組審議会からの提言については、随時、番組制作や放送局の運営に反映して行く。							
改編に向けた具体的な取組等								
行程	実施月	1～2月	3月	4月(改編)	5～6月	7～8月	9月	10月(改編)
	作業実施期間	第1期	→	第2期	→	→	→	→ グランド リニューアル
作業実施期間	実施内容							改編の柱の 該当番号
第1期	●パーソナリティの変更も検討し、新陳代謝等を図る。 ➡1～2名変更を検討：選定及び実践に向けた機器トレーニングが必要なため早急に対応する。							1
第2期	●生放送を見直す。							1
	➡生放送番組の一部を見直し、新たな番組やコーナーを設ける。 （案）小学校での音楽アウトリーチの様子を収録した番組を発信し、親子での視聴に繋げる。							3
	（案）美術展開会式の様子を収録した番組を発信し、美術展への関心を深めてもらう。							3
	（案）財団賛助会企業等を訪問、取材した番組を発信し、市内企業を広く紹介する。							3
第2期	●新たに市民参加番組を制作する。							2
	（案）「aiiai放送部」（仮）：既存の番組「顔晴れ！あまっ子応援団」を市内中学校の放送部が順番に出演するなど、子供たちが参加できる番組へ拡充し、市民へ発信する。 （案）市民リポーターの設置：市民リポーターを設置し、各地区にリポーターを配置することで、市民がラジオに参加しながら、地域のホットな話題や災害情報をタイムリーに発信する。							2
	●パーソナリティの変更も検討し、新陳代謝等を図る。							1
➡数名変更を検討：番組改編に向けて、選定及び実践に向け機器トレーニングを実施する。							1	